

経営理念

足立成和信用金庫は、お客様とともに成長するため、
衆知をもって**考動**し、**独自性**を高め地域の未来づくりに貢献する

衆知

役職員全員の知恵・考え。
意見を積極的に出し合うこと

考動

役職員全員が常に目的・目標を
もって取組・活動すること

独自性

他の金融機関と
異なる特性を持った取り組み

主な業務

営業係



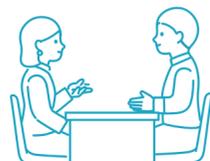
自転車やバイクを使い担当エリアの個人宅や法人先を訪問して営業活動を行います。お客様のご相談を受け、ご希望に応じた金融商品やサービスをご提案します。

融資営業係



個人のお客様からの住宅資金や教育ローン、企業の運転資金や設備資金などさまざまな資金調達の相談を受け申し込みから審査、実行、管理まで一連の業務を行います。

店頭営業係



店頭の窓口を担当します。預金の預け入れや払い戻し、口座開設、各種保険やローン、資産運用などお客様の相談を受け様々な提案をします。

足立成和信用金庫 ネットワーク



本店・本部所在地

〒120-0034
東京都足立区千住1-4-16
TEL:03-3882-3221(代表)



ホームページ
<https://www.adachiseiwa.co.jp/>



LINE公式アカウント
@adachiseiwa

OSEKKA STAFF 集合!!

友人の就職活動を手伝う:友人が就職活動に苦労しているのを見て、自分の持っている情報やリソースを惜しみなく提供したり、一緒に面接対策をしたりする。友人は最初戸惑ったものの、最終的に感謝している。**近所のおじさんの世話:**近所に住むおじさんが体調を崩していると聞いて、毎日様子を見に行き、必要な食材や薬を買ってきたり、掃除を手伝ったりする。おじさんは最初は恐縮していたが、次第に「ありがとう」と喜ぶようになる。**後輩の恋愛相談に乗る:**後輩が恋愛に悩んでいるのを見かけた先輩が、直接相談を持ちかけられてもいないのに、アドバイスを始め、相手へのアプローチ方法やデートプランを一緒に考えてあげる。**同僚のランチを準備する:**同僚が忙しそうにしているのを見て、勝手にランチを用意して届ける。最初は「気を使わないで」と言われるが、やがてその気遣いが嬉しいと言ってくる。**家族の手伝いをする:**家族の誰かが忙しいときに、自分が何も言わずに家事を手伝ったり、必要な買い物をしてきたりする。最初は「そんなことしなくても」と言われるが、感謝の気持ちが伝わって喜ばれる。

2026 RECRUITING GUIDE

Message

足立成和信用金庫は足立区に本部を置く、
地元密着・狭域高密度の金融機関です。

創立は1926年。
関東大震災で被災した方々のお役に立ちたいとの
「世話焼きの精神」でスタートしました。
時には「そこまでやるの?!」と言われるほどの
「おせっかい」を約100年続けています。

お客様の話を聴き、「FacetoFace」の接客で寄り添う、
それが足立成和信用金庫の職員。
会わなくても、話さなくてもサービスが成り立つ現代で、
あえて直接の対話を重視することでニーズを引き出し、
真にお客様が求めるサービスを提供しています。

スローガンである「おせっかい宣言」に共感いただき、
お客様の幸せを考え仕事をしたい方の入庫を心よりお待ちしております。



特別なご縁を感じて入庫を決意、地域の発展に貢献する業務に従事

【野本】企業説明会でいくつかの企業の話や聞くなか、まず感じたことは、足立成和は楽しそう、ということでした。業務の話やうかがった時も職員の方が明るく、楽しそうに話してくれたことでさらに興味を持ちました。また、私が所属していた大学サッカー部のスポンサー企業が、足立成和だったことにもご縁を感じ入庫を決意しました。現在は、融資だけでなく、さまざまな角度から企業の成長を支援する仕事をしています。今後は様々なタイプのお客様に臨機応変に対応しながら“おせっかい”を極めたいと考えています。

お客さまによりそう距離感に魅力を感じここで働きたいと思いました

【菊地】足立成和が参加する地域イベントに足を運んだり、支店を事前に見学したときに、信用金庫は、お客さまとの距離が銀行に比べて近いと感じたこと、また自分のコミュニケーション能力が活かせると思い入庫を決めました。現在、私は店頭営業係を務め、預金の入出金や為替業務のほか、お客様の資産に応じて定期預金、保険、投資信託などをお勧めしています。まだまだ至らないところもありますが、商品知識をしっかりと身につけ、一人でも多くのお客様に感謝される職員になりたいと思っています。子育てと仕事をしっかり両立し、ワークライフバランスが充実した職員を目指します。



馴染みのあるまち足立区で、相談しなくなる職員を目指す

【小関】就活をするなかで、所属する学部に関わらず新しいフィールドでの仕事に魅力を感じたこと、また営業職に興味があったこと、足立区に住む友人がいてよく遊びに行き馴染みがあったこと、そして新たな出会いへの興味がまったことから入庫を決めました。今は、お取引先を自転車で行き訪問し保険商品などをご案内する仕事をしていますが、工場を見学させてもらったり、色々な企業の社長様とお話したりと貴重な経験をさせていただいています。将来的には、お客様が困った時に自然と顔が浮かび、直接相談されるような信頼される職員になっていきたいです。

支店の職員は、よい人ばかり、プラス面を吸収して成長していきたい

【吉田】職場体験の時に、職員の方がとても明るく、風通しのよさそうな職場だなと感じました。もともと金融系を目指していたわけではないのですが、安定しているということ、いろいろな企業を見たなかでも明るいイメージを持ったことが入庫の決め手となりました。現在は、融資の案件を専用の端末に登録し、お客様の口座に入金する事務的な業務や、窓口での融資の受付・案件成約に向けた業務を行なっています。今後は、先輩や同僚職員のよいところを吸収して、お客様や職員の方から、「吉田君がいてくれてよかった」と言っていただけるような職員になりたいと思っています。

① “風通し良好”で働きやすい職場!

相談やフォローしてくれる人

- 1 上司.....196人 (部長・副部長・代理など)
- 2 先輩職員.....155人
- 3 同僚・後輩.....146人

【小関】職場の雰囲気は、とてもよいと思います。上司が、職場の状況を常に気にかけてくれていて、困ったことがあれば相談するよう毎日のように声をかけてくれます。困ったことがあれば相談しますし、よいことがあると報告したくなります。褒めてくれることも多く、どんどん話したくなります。



② 地域イベントでの“おせっかい”も醍醐味!

意欲的に取り組んでいることについて

誇りに思う 131人
やや誇りに思う 110人
何とも思わない 41人
その他 14人

③ 通勤ラクラク! 移動時間短縮でプライベートも充実!

住んでいる地域

- 1 埼玉県.....136人
- 2 足立区.....91人
- 3 千葉県.....32人

片道の通勤時間

30分以上 1時間未満 150人
30分未満 86人
1時間以上 1時間未満 47人
1時間半以上 12人

【野本】大学でサッカー部に所属していた私は、今でも休日や平日の仕事終わりに仲間とグラウンドに集まりサッカーを楽しんでいます。自転車通勤の私は、定時が17時なので、17時半か遅くとも18時には自宅に到着。この時間からは、趣味を楽しむなど、プライベートの時間をしっかり確保できます。

④ お客様からの“ありがとう”が一番のやりがい!

仕事でうれしかったこと

- 1 お客様に感謝された...155人
- 2 成約に至った.....42人
- 3 上司や先輩に感謝された.....38人

【菊地】窓口に来てくれた人への対応はもちろん、例えばATMのご案内をしたときなどに、ありがとうと言っていただけは嬉しいです。ATMの使い方の案内では、お客様からすれば振込額を間違えると大変ですし、仕事の大小に関わらず、ありがとうと言ってもらえるのは本当に嬉しいです。

あだちせいわ 4つのリアル

職場の雰囲気・やりがいなど、足立成和信用金庫の“リアル”を職員の声とともにピックアップしてお伝えします!

① まだまだあります! 働く魅力

スキルアップを全力でサポート

新入職員は1~2か月研修期間をとり、融資や預金、ビジネスマナーなど実務で不可欠な知識をじっくりと学んでから現場に配属されます。2年目からも、融資講座やマネジメント研修等、職層に合わせた研修を実施しています。

また、中小企業診断士やファイナンシャルプランナー、宅地建物取引士など資格の取得に必要な通学・受講費用を当金庫が全額補助する制度も整えています。

残業少なめ。ワークライフバランスを重視

残業時間は業界平均と比べ約10時間少なく、プライベートに時間を割くことができます。残業時間を減らすために「ノー残業デー」を設定したり、業務効率化を図ったりと工夫を重ねています。

また、管理職における女性の比率は9.7%で、女性も働きやすい環境となっています。

スポーツでリフレッシュ & コミュニケーションUP

野球部、サッカー部、テニス部、室内の運動を楽しむインドアスポーツ部が活動しています。スポーツでストレス発散するとともに、アンオフィシャルな繋がりで、普段は違う職場にいる職員同士のコミュニケーションを深めています。

「出向」で多角的視点を養えます

出向先の一例

- 足立区役所
- 中小機構
- 他信用金庫 など

他の企業や団体に「研修生」という身分で出向し、自金庫では得られない経験ができます。また、他の企業や団体から当金庫へのお出向も受け入れており、様々な考え方を学ぶ貴重な機会となっています。

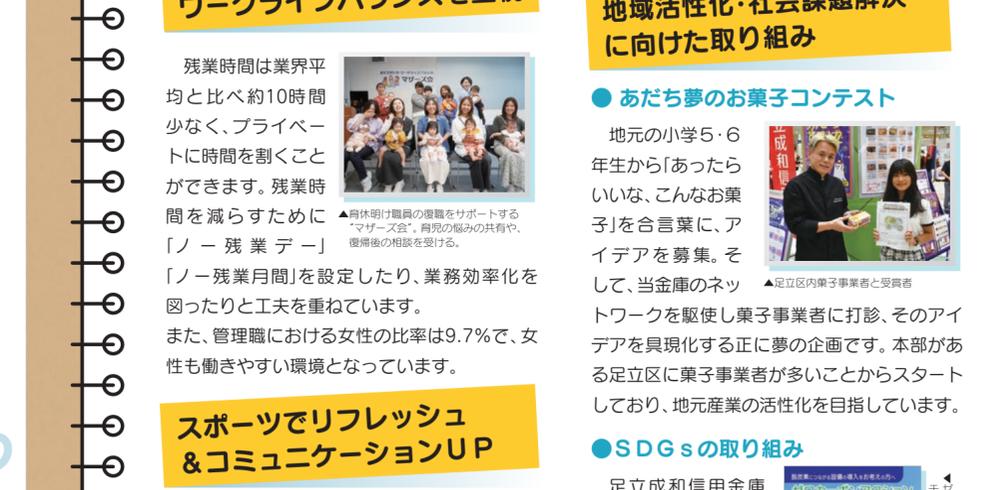
地域活性化・社会課題解決に向けた取り組み

● **あだち夢のお菓子コンテスト**

地元の小学5・6年生から「あったらいいな、こんなお菓子」を合言葉に、アイデアを募集。そして、当金庫のネットワークを駆使し菓子事業者に打診、そのアイデアを具現化する正に夢の企画です。本部がある足立区に菓子事業者が多いことからスタートしており、地元産業の活性化を目指しています。

● **SDGsの取り組み**

足立成和信用金庫では「足立成和信用金庫SDGs宣言」を行い、持続可能な社会実現に向けて、様々な取り組みを進めています。令和6年度には企業の脱炭素化を応援する「ゼロカーボンアクション応援ローン」の取り扱いを開始。低金利の融資により、脱炭素につながる設備の導入・入れ替えを推進しています。



【野本】大学でサッカー部に所属していた私は、今でも休日や平日の仕事終わりに仲間とグラウンドに集まりサッカーを楽しんでいます。自転車通勤の私は、定時が17時なので、17時半か遅くとも18時には自宅に到着。この時間からは、趣味を楽しむなど、プライベートの時間をしっかり確保できます。